



2024-25 年度
国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチェック

Weekly Report Niigata



2024～25 年度
新潟ロータリークラブ会長

吉田 和弘

新潟 RC 11 月第 1 例会 (2024.11.5) No.3530

(1) 「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

(2) 吉田 和弘会長挨拶

インターアクト週間

11 月になりました。今月のテーマは、「ロータリー財団」です。先月は米山月間ということで、米山記念奨学にみなさんから多大なご協力をいただきました。本当にありがとうございます。月見例会でも申し上げましたが、今月もテーマにちなみ、新潟クラブ全体で協力する、「ロータリー財団全員寄付チャレンジ」を敢行したいと思います。ロータリー財団の役割や、寄付金がどのように活用されているのかについては、次週の会員スピーチで本多委員長よりお話いただくことになっています。そこで学びを深め、ロータリアンとして意義ある活動をみなさんで実行したいと思います。11 月のうちに 1 回でも結構です。金額の多寡も問いません。ロータリー財団への寄付に参加してみましよう。どうぞ宜しくお願いいたします。

さて月間テーマとは別に、11 月 5 日から 11 日は「インターアクト週間」とされています。そこで今日は、インターアクトについて、改めて調べてみたいと思います。

インターアクトは、12～18 歳の中学・高校生を対象に、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養うことを目的とし、ロータリークラブの支援を受けて設立されるクラブです。世界 145 か国に 14, 911 クラブ、340, 000 人の会員が在籍しているそうで、新潟県内には 10 校の高校で活動が行われています。

*新潟県内のインターアクト活動をしている高校
(提唱 RC 名)

- ・上越高等学校 (高田東 RC)
- ・敬和学園高等学校 (新潟東 RC)
- ・新潟明訓高校 (新潟 RC)
- ・村松高等学校 (村松 RC)
- ・長岡工業高等専門学校 (長岡 RC)

- ・日本文理高等学校 (新潟万代 RC)
- ・関根学園高等学校 (高田東 RC)
- ・新発田中央高等学校 (新発田中央 RC)
- ・新発田商業高等学校 (新発田城南 RC)
- ・東京学館新潟高等学校 (新潟北 RC)

そのうちの 하나가、本クラブが提唱しているのが新潟明訓高校のインターアクト活動です。

そもそも新潟クラブとインターアクトの関係は、1965 年、新潟明訓高校の校長と生徒 3 名を例会に招き、時の会長、斎藤弥平氏によるポール・ハリスの生い立ちとロータリーについての講演をしたことが始まりだったそうです。同年の 10 月 30 日、19 名でインターアクトクラブが結成され、新潟クラブとして様々なサポートを続け、現在に至ります。現在では高校内の正式な部活動として認定され、インターアクト部から「ボランティア部 (インターアクト)」に名称が変更されました。部活として認められたということは、学校からも、学生からもインターアクトに期待が高まっている証拠なのだと思います。

明訓高校の Web サイトで活動状況を見てみますと、週に 1～2 回、学校近くの保育園を訪問して園児と一緒に遊んだり、老人ホームへ月に 1 度訪問してゲームをしたり、お話し相手になるボランティア活動に取り組んでいるとのことです。この他に年間行事として、弥彦山での清掃登山、明訓祭や亀田駅での募金活動、万代で行われる献血キャンペーンのお手伝いなど、積極的に行動されているようです。今年 1 月には能登半島地震の被災者支援のため募金を行い、集まった義援金を、日本赤十字社を通じて被災地に送ったとありました。素晴らしい活動だと思います。

もう少し、クラブとして一緒にするなり、応援をするなりできればと思いますが、現状では昨年、主幹となった 12 月のクリスマス献血活動の支援を中心としたお付き合いになっています。そこそれ、間もなく今年の開催要項が決まると思います。情報が入り次第、高山 IA 委員長からお知らせがあると思います。その際には、クラブとしてできる限りのサポートをしたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

◎今週のお店紹介 ひとてま小皿くわばら
新潟市中央区古町通9番町

◎今週のミニスピーチ

- ・濱口 和也 SMBC 日興証券株新潟支店支店長
- ・坂本 信新潟大学理事・副学長医学部保健学科教授

(3) 100%出席バッチ贈呈

石橋 正利君 5年

(4) 誕生日お祝い贈呈(5名)

(5) 結婚記念日お祝いの紹介(4名)

(6) ロータリーの友ご紹介(佐藤伸一広報会報雑誌委員長)

(7) 佐藤 隆夫職業奉仕委員長より講演会ご案内
日 時 令和6年12月3日(火)
講 演 13時40分~14時40分
質疑応答 14時40分~14時50分
会 場 ホテルイタリヤ軒 5階「トリノ」
講 師 株式会社タケショー
代表取締役社長 田中利直氏
テーマ 「食の花束」(仮)
参加費 無料

ご案内を郵送しますので参加される方のみ11月29日までに新潟RC事務局にお申し込み下さい。

(8) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(織戸 潔副委員長)

小林 悟君 江越 誠君
野沢 勝君 吉田 和弘君
本多 晃君 織戸 潔君

米山奨学会寄付発表(坂井 賢一委員長)

河西弘太郎君 佐藤 隆夫君
坂井 賢一君

青少年育成基金寄付発表(五月女政義委員長)

本間 彊君 石橋 正利君

(9) ニコニコボックス紹介(榎本 隆克委員)

・佐藤 明君 皆様のおかげ様をもちまして新潟日報社は11月1日に創刊82年を迎えることができました。これからもよろしくお願いします。

長谷川 久晃君 結婚記念日に頂いた花が、花を増やし家族が盛り上がっています。妻との会話も増えて大喜びです。

・高橋 秀松君 結婚記念日のお花ありがとうございました。記念日は、すっかり忘れていました。お花を前に妻と二人で黙々と食事をしました。

・榎本 隆克君 結婚記念日のお花をいただき、ありがとうございます。おかげさまできれいな花に子こまれてお祝いできました。

(10) 幹事報告(小林 慶直幹事)

・ロータリーレートが11月より1ドル153円に変更になりました。

・12月3日に年次総会を開催いたします。例会後、13:40~14:50職業奉仕委員会主催講演会を開催致します。

・12月3日 18:00より長吉にて「野鴨を食べる会」を開催致します。

・ZOOM例会併催について。カメラ2台マイク1つを購入予定。12月理事会にて見積もりとルールの承認を得て、1月スタートをめざします。

・能登半島豪雨災害支援金をクラブよりガバナー事務所経由で10万円寄付致します。

(11) 11月5日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
81	78	53.	67.95%

11月12日の例会予定

「ロータリー財団について」

本多晃ロータリー財団委員長

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

11月5日 理事会報告 出席者 11 名

1 年次総会について＝承認

新潟 RC 細則第 1 条に基づき、12 月の第一例会にて年次総会を開催

11月5日の例会より会員に対し、次々年度会長、次年度 4 名の役員
(副会長、幹事、会計、SAA) と次年度 7 名の理事を選出する事を公示する

2 職業奉仕委員会主催講演会の件＝承認

3 能登半島豪雨災害における支援金について

10 万円を支援で決定

4 11 月のプログラム＝承認

11月 5日 第一例会につき卓話なし

11月12日 会員スピーチ「ロータリー財団について」
本多晃ロータリー財団委員長

11月19日 卓話「吉原遊廓と馬肉の意外な関係性」
桜なべ 中江 4 代目店主 中江 白志氏

11月26日 卓話 新潟から世界に発信する「和の心 文化」
書家 泉田 祐子氏

5 その他

ZOOM例会併催について。カメラ 2 台マイク 1 つを購入予定。12 月理事会にて見積もりと
ルールの承認を得て、1 月スタートをめざす